

J R関西本線（加茂以東）沿線地域公共交通活性化協議会 開催結果（第38回）

1. 日 時

令和8年4月21日（水）15時15分から17時45分まで

2. 場 所

和東町人権ふれあいセンター 2階ホール

3. 出席者

委員16名（うち代理1名）、オブザーバー2名

4. 当日資料

別紙のとおり

5. 議題

- ・報告第1号 令和7年度実施事業について
- ・報告第2号 令和7年度収支決算見込について
- ・協議第1号 令和8年度事業計画（案）について
- ・協議第2号 令和8年度暫定収支予算（案）について
- ・報告第3号 令和8年度『交通空白』解消等リ・デザインプロジェクト」の申請状況について
- ・報告第4号 地域公共交通計画改定に向けた進め方および取り纏めの方向性について
- ・協議第3号 計画改定及び実証事業に係るプロポーザルの実施について

6. 審議結果、主な内容・意見

（1）議題第1号【報告】令和7年度実施事業

⇒承認

<意見等>

- チラシについては、中学3年生や保護者を対象に配布するのが効果的。
- 作成した動画が公開される際は、委員に連絡すること。
- 動画公開後の周知方法（QRコード、検索誘導等）の工夫が必要。
※駅構内においてはQRコード利用制限への配慮を要する。

（2）議題第2号【報告】令和7年度収支決算見込について

⇒暫定承認

<意見等>

- 事業費の決算額が当初よりも約200万少ない理由（費用削減・実施方法変更など）を次回報告。
- 繰越金が多い状況が続いており、積極的かつ有効な活用提案を求める。

(3) 議題第3号【協議】 令和8年度事業計画(案) ⇒暫定承認

＜意見等＞

- NPO法人で運転手を確保しているWazCarについて、運転手雇用における将来リスクの指摘。
- 複数自治体合同の研修実施等による効率化を提案。
- 昨年度制作した動画を、地域以外の外部からの利用者にアピールできるような取り組みも検討してみてもどうか。
- 中学生向け交通教育型イベント(切符購入・ICカード利用体験)の有効性。
- 観光客向けの「交通拠点(モビリティハブ)」整備視点の重要性。

(4) 議題第4号【協議】 令和8年度暫定収支予算(案) ⇒暫定承認

＜意見等＞

- 「暫定」の収支予算案として承認。正式には6月に改めて協議を求める。

(5) 議題第5号【報告】 令和8年度『交通空白』解消等リ・デザインプロジェクト』の申請状況について⇒承認

＜意見等＞

- 以下の方向性を今後採択後に詳細設計し、次回以降協議会で具体化。
 - 1, 運賃制度の整理
 - 2, 鉄道と広域バスの運賃不整合の解消
 - 3, 乗継時に割高にならない仕組みの必要性
 - 4, 運賃協議の場の整理(78条・4条の扱い)
 - 5, 協議会が申請主体となる場合の法的整理

(6) 議題第6号【報告】 地域公共交通計画改定に向けた進め方および取り纏めの方向性について

⇒承認

＜意見等＞

- 和東地域の取り組み・観光動線の明確な位置づけが必要。
- 車以外でも回遊できる地域像の提示が重要。
- 交通と観光の連動を計画に明記すべき。

(7) 議題第7号【協議】 計画改定及び実証事業に係るプロポーザルの実施について

⇒承認

＜意見等＞

- 車両調達方法(購入・リース・借用)の現実性を次回協議会にて説明を求める。
- 「地域懇談会」と「住民意見交換会」の役割整理を行い、仕様書を整理すること。
- 意見については24日まで集約することとし、その後プロポーザルを公募する。